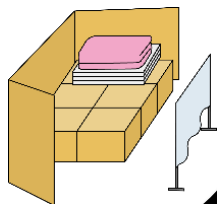


鹿島公民館だより 3月号

松江市鹿島公民館 令和6年3月発行
〒690-0332 松江市鹿島町佐陀本郷 640-1
Tel : 0852-55-5716
Fax : 0852-55-5718 E-mail : kashimak@mable.ne.jp

～鹿島町の人口～
5,789人（前月比：△8）
～鹿島町の世帯～
2,596世帯（前月比：△4）
（令和6年1月末現在）



「災害時に役立つ！」 かしま おやこ 災害避難体験会



2024.3.17（日） 10:00-11:45
（9:45～受付）



自分や家族の安全を守るため、災害の備えについて体験してみませんか？

場所：鹿島公民館駐車場、2階正庁
対象：鹿島町内の小学生と保護者 20組
内容：避難所体験、消防団放水実演、
火災煙体験、消火器訓練 ほか
申込：応募フォームまたはQRコードから
お申し込みください。

参加費
無料



（申し込み用QRコード）

（応募フォーム） <https://forms.gle/669q9Ciw5FoCkdj2A>

問い合わせ先：かしまおやこ災害避難体験会実行委員会
（鹿島公民館内事務局）

電話 0852-55-5716



ありがとうございます

先般鹿島町民の方から、鹿島公民館で「健康増進のために有効にお使いください。」と、寄付金をいただきました。

公民館で「ノルディックポール」を10組購入させていただきましたので、ご披露させていただきます。

今後公民館活動で有意義に使わせていただきます。ありがとうございました。



しんじしま
「宍道島」をご存じですか？



去る1月30日に、親子で学ぶシリーズの著者で、松江城や堀川遊覧船のガイドでご活躍中の元島根県古代文化センター長の宍道正年さんから突然電話がかかってきました。話をよく聞いてみると、鹿島町の倉内湾（片句と手結の間にある湾）に「宍道島」という島があるけど、知っているかとのこと。「よく知らない。」という私の返事に宍道さんは「宍道島」という名前がついた由来と歴史（これは今のところ宍道さんが考えられた仮説だそうですが）について熱く、そして延々と電話を通して語られたのです。以下、宍道さんの「宍道島」をめぐるのロマンを紹介してみたいと思います。

数年前、ふと鹿島町内の地図を見ていたら、片句と手結との間の「倉内湾」の中に「宍道島」という小島が記されていることにびっくり。なぜ「宍道」が鹿島町内の地図についているのか、最近になって、その謎解きにチャレンジしました。まだ不完全ですが、現状を紹介します。あくまでも私の夢とロマンですが……。

松江城が建つより約150年ぐらい前の戦国時代の尼子氏と毛利氏の攻防の頃のことです。広瀬の月山富田城の尼子氏が有名ですが、それに引けをとらない戦国武将宍道氏が、宍道湖南岸から島根半島にかけて勢力をもっていました。当時の戦国武将は収入を増やすために、海を利用した物資輸送と売買、つまり「交易」を盛んにしようとします。宍道氏もそうでした。目をつけたのは、島根半島北側日本海に面した鹿島地域です。

鹿島の名分の豪族「新田(にった)氏」に娘を嫁がせ、その子を宍道氏の養子にしたり、孫に至ると、苗字は「宍道」に変えるほど力を入れます。具体的には、倉内湾に浮かぶとがった島（のちの宍道島）のとがった頂上付近の岩の周りに輪状の綱を固定し、そこからもやい綱を取り付け大型帆船をつなぐ。湾の岸辺からやってきた小舟に次々と荷を下ろしていく。（またこの逆の形も）こうやって島を活用すること100年以上。いつの間にか島の名前に支配者宍道氏の苗字である「宍道」が付いたのではないかと……。しかし、戦国時代も終わり、宍道氏の消滅とともにこの「宍道島」の名も記憶や言い伝えの中で消えたのでしょうか。

宍道さんはこの仮説を立証するために、歴史書に基づく史実や聞き取り、そして現地調査等に燃えておられます。私も鹿島町民の一人として、協力できることがあればと協力したいと思っています。宍道島についてご存じの方は、情報提供をよろしくお願いします。

【田中 藤一郎】

健康体操教室のご案内

- 日時：令和6年3月6日（水）
- 時間：9:30～10:30
- 会場：鹿島公民館 2階 正庁
- 講師：寺本 宏子 様
- 参加費：無 料
- 持ち物：運動できる服と靴・タオル・水筒
- 申込み先・問合せ先 鹿島公民館 Tel 55-5716



バンビクラブのご案内

- ❖ 日時 3月7日（木）10:00～11:00
- ❖ 場所 鹿島公民館 2階 正庁
- ❖ 内容 人形劇&閉講式
- ❖ ゲスト おはなしびっくりばこのみなさん
- ❖ 参加費 1家族 300円
- ❖ R6年度 参加者募集しています！



鹿島地区交通安全協会からのお知らせ

さすが
鹿島！！

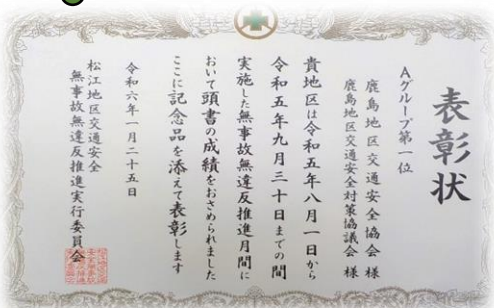
鹿島地区が“第1位！”

～交通安全無事故・無違反推進月間施策～

昨年8月から9月まで（2か月間）、松江市内で行われた「交通安全無事故・無違反推進月間施策」で鹿島地区交通安全協会（宇藤志郎会長）が第1位に選ばれました。（Aグループ：人口6千人以上15地区）

これは（一社）松江市交通安全協会が無事故・無違反の推進に効果的な活動を行なった地区を表彰するもので、鹿島地区は、令和2年度以来の第1位受賞となりました。

大切な命を交通事故から守るため、今後とも鹿島地区交通安全協会（鹿島地区交通安全対策協議会）の活動に、ご理解とご協力をお願いいたします。



《鹿島地区交通安全協会のみなさん》

ご寄付御礼

<香典・玉串料返し>

下記の方々より寄付をいただきました。
ご厚意に対し厚く御礼申し上げます。

鹿島地区社会福祉協議会

佐伯 和子 様（佐陀本郷） 青山 龍太郎 様（手結） 青山 信義 様（古浦）

川上 眞吉 様（武代） 中村 壽己 様（南講武） 三上 保夫 様（恵曇）

※ご寄付のお手続きは鹿島公民館事務室で行っております。

（令和6年2月15日現在）



3月の行事・館使用予定



1	金		17	日	かしまおやこ避難体験会
2	土	令和5年度松江市青少年育成大会 (鹿島公民館)	18	月	
3	日	第6回鹿島歴史探索ウォーキング	19	火	
4	月		20	水	春分の日
5	火		21	木	本貸出日
6	水	健康体操教室 (正庁)	22	金	移動図書館 (鹿島ふれあい館・御津交流館)
7	木	かしまバンビクラブ (2階 正庁) 本貸出日	23	土	松江の文化力体験推進事業「親子で佐陀神能」 (佐太神社舞殿)
8	金	移動図書館 (鹿島ふれあい館・御津交流館)	24	日	
9	土		25	月	
10	日		26	火	
11	月		27	水	移動図書館 (旧恵曇交流館・鹿島公民館)
12	火		28	木	本貸出日
13	水	健康まつえ21 推進隊全体会 移動図書館 (旧恵曇交流館・鹿島公民館)	29	金	
14	木	本貸出日	30	土	
15	金		31	日	
16	土				

鹿島地区コミュニティバス利用促進協議会のお知らせ

令和6年1月利用状況
 利用者数 706人
 1便あたり 1.92人

松江市では、コミュニティバスの運行基準を1便あたり2人乗車と定めていますので、皆様の更なるご利用をお願いします。

※公民館では事業実施にあたり、記録・広報用・ホームページ掲載用に写真を撮影しています。ご了承ください。

※公民館だよりは、ホームページでもご覧いただけます。